

横須賀市自然・人文博物館付属

馬堀自然教育園／天神島臨海自然教育園・天神島ビジターセンター

しぜんきょういくな

自然教育園だより

Vol.3 No.3,4
(2010年秋冬合併号)
2011年2月25日発行
横須賀市自然・人文博物館
046-824-3688

▶ 自然教育園での出来事 (2010年6月～2010年10月) ◀

馬堀自然教育園

6月1日 ヤマホタルブクロが咲いていた。フウトウカズラが咲いていた。ヤマグワの実が熟してきた。カラスアゲハが湿った地面で吸水していた。



エサキモンキツノカメムシ (6/5)

6月4日 ホトトギスが鳴いていた。

6月5日 マテバシイが咲いていた。アオスジアゲハがオオバイボタで吸蜜していた。ヤブガラシの新芽にエサキモンキツノカメムシがいた。

6月9日 ハゼノキが咲いていた。スダジイにカンゾウタケが出ていた (d)。カワセミを見た (a)。コジャノメ、アカスジキンカメムシを見た (b)。オオミズアオが死んでいた (e)。

6月12日 水路脇にアズマヒキガエルがいた (b)。オオシオカラトンボのペアが飛んでいた (a)。

6月16日 ホシベニカミキリがいた (a)。

6月20日 ヤマユリ、コ克蘭、ヤブレガサが咲いていた。ホタルガが飛んでいた (b)。アオバハゴロモの幼虫がいた。

6月23日 約 1.5 cm のヤマアカガエルを 2 匹見た。

6月24日 ムラサキニガナが咲き始めた。ヒメシロコブゾウムシ、クサギカメムシを見た。

6月27日 サワガニ 2 匹を見た (a)。

6月29日 ヤブコウジが咲いていた。朝、ハクセキレイの幼鳥 3 羽が親鳥から餌をもらっていた (a)。

7月2日 センリョウが咲いた。タシロランの花茎が出ていた (a～cで22本発見)。ハンゲショウの葉が白くなっていた。

7月6日 ニイニイゼミが鳴いていた。

7月9日 タマゴタケ 4 本が傘を開いていた (d)。



タマゴタケ (10/17)

7月13日 タシロランの果実が熟して種子を飛ばしていた。カワセミ♂が来ていた (a)。

7月16日 ヘクソカズラ、ジャノヒゲが咲いていた。茂みでタイワンリスが鳴いた (a)。学習室で飼育中のカブトムシが 2 匹 (♂ 1 ♀ 1) 羽化した。

7月19日 ジャコウアゲハ、ナガサキアゲハ、アオスジアゲハが飛んでいた (a)。

7月23日 マンリョウ開花。トウネズミモチの枝にアオバハゴロモの成虫がたくさんとまっていた。夕方、ヒグラシが鳴いていた。



馬堀自然教育園

7月27日 ミンミンゼミが鳴いていた。オオシオカラトンボ♂が小さな蛾を捕食していた (c)。クヌギの樹液にサトキマダラヒカゲ、ノコギリクワガタ♂、アオスズメバチ、カナブン、モリチャバネゴキブリが集まっていた。コムスジ、ムラサキツバメが飛んでいた。

7月29日 カラスウリの花が咲き終わってしおれていた。

8月1日 マゴジャクシがクロマツの根元から出ていた。アケビの未熟な実が落ちていた (f)。シマヘビを見た。アオスジアゲハが多く、うち 1 匹がクモの巣にかかっていた。アカボシゴマダラがいた (a)。

8月4日 ナナフシモドキがいた。

8月6日 オニヤンマ♂がいた (a)。ゴマダラチョウ、アカボシゴマダラを見た。オオシマザクラにアオイラガの幼虫がいた (a)。

8月12日 シロオニタケが出ていた。約 3 cm のヤマアカガエルを約 10 匹見た (b)。

8月17日 ノシランが咲き始めた。カラスアゲハ 3 匹が吸水していた (c)。クヌギ



ヤマアカガエル (10/5)

の周辺でサトキマダラヒカゲ約 20 匹が飛び回っていた。

8月19日 オニグルミにコゲラ、シジュウカラ、メジロが来ていた (a)。オオシマザクラにヤブキリがいた (a)。

8月22日 ヌスビトハギとヤブランが咲いていた。ギンヤンマを見た (c)。オニヤンマを見た (b)。

8月26日 クサギが咲いていた。モンキアゲハを見た (c)。

8月29日 ミスジチョウを見た (b)。

9月1日 ヤブラン、イヌトウバナ、アマチャヅルの花が咲いていた。オギの葉にツチイナゴの幼虫がとまっていた。



ツチイナゴの幼虫 (9/1)

- 9月3日 朝、ヒバカリを見た。ゴマダラチョウを見た (a)。
コミスジを2匹見た (b)。ウスバカゲロウを見た (d)。
- 9月10日 キツネノマゴ、ハシカグサが咲いていた。コガ
ネグモが巣を張っていた (d)。
- 9月12日 アキアカネが飛んでいた (a)。
- 9月15日 ナガサキアゲハ、キアゲハ、クロアゲハ、アオ
スジアゲハ、ミスジチョウを見た。
- 9月17日 アオサギが来ていた (a)。タカネトンボとオオシ
オカラトンボを見た (c)。
- 9月18日 チヂミザサが咲いていた。オオハナワラビの胞
子葉が出ていた。
- 9月21日 アオゲラ、エナガが鳴いていた。ウグイスを見
た (a)。
- 9月22日 タイワンリスが枝を渡っていた (c)。ヒイラギの
木の下にシマヘビがいた (b)。アカボシゴマダラが飛ん
でいた (a)。クヌギにコクワガタが2匹いた。
- 10月2日 トゲナナフシがいた (b)。
- 10月5日 イヌタデが咲いていた (a)。ホタルガを見た (b)。
- 10月6日 オオシマザクラにリンゴドクガの幼虫がいた (a)。
- 10月7日 ヤブマメが咲きだした。マテバシイ、アカガシ、
コナラのドングリがたくさん落ちていた。下の池にコサ
メビタキが来ていた。ハシブトガラスがカキの実をつつ

- いて食べていた。セミの鳴き声を聞かなかった。
- 10月9日 カラカサタケの仲間が生えていた (b)。ミスジマ
イマイを見た (b)。
- 10月17日 カントウカンアオイが咲いていた。クサギの実
が青く熟していた。タマゴタケが傘を広げていた。ヒヨ
ドリが群れて一日中賑やかに鳴いていた。



カントウカンアオイの花 (10/17)



クサギの実 (10/17)

- 10月20日 アケビの大きな実が未熟のままたくさん落ちて
いた (b)。

- 10月21日 ノウタケが2本
生えていた (e)。

- 10月23日 オオバグミが咲
いていた。ムラサキツバ
メがいた (a)。



ノウタケ (10/21)

- 10月27日 ムラサキシキブ
の実が色づいていた。ハラビロカマキリがいた (a)。

天神島臨海自然教育園

- 6月3日 潮だまりでキヌハダウミウシ
が見られた (d)。

- 6月4日 トビの巣の中にひながいた。
コゲラが餌を探していた (h)。キアゲ
ハの幼虫がハマウドの花を食べていた (a)。



コゲラ (6/4)

- 6月5日 岩場にイソアワモチがたくさんいた (b)。クロサ
ギ2羽が餌を探していた。

- 6月6日 アオゲラが鳴きながら移動していた (h)。

- 6月10日 チョウチョウウオ
の幼魚が見られた (d)。

- 6月11日 ハクセキレイの親
鳥が幼鳥に餌を与えていた
(b)。潮だまりでクモガタウ
ミウシの卵が見られた (d)。

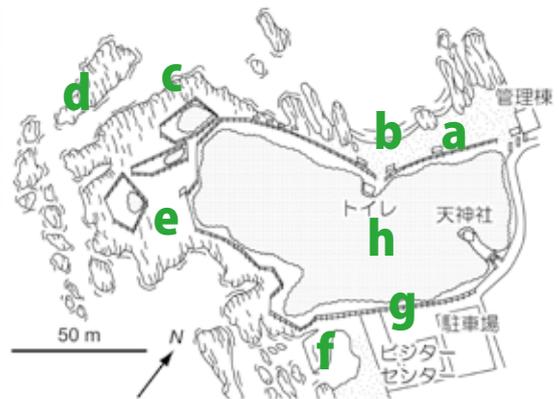
- 6月12日 アオリイカの卵が打ちあがった。200羽以上の
ウミネコの群れが上空を飛んでいった。

- 6月13日 アオバトが岩場で海水を飲んでいて (b)。セッカ
がさえずっていた。昼間にヒョウタンゴミムシが砂浜を
歩いていた。夕方にクサフグの集団産卵が見られた (a)。

- 6月17日 カワセミが岩場で餌を探していた (e)。

- 6月19日 沖合い上空をオオミズナギドリが5000羽以上
通過し、近くをハシボソミズナギドリが飛んでいた。カ
ツオノエボシ、カツオノカンムリが多数打ちあがった (f)。
打ちあがった海藻にハマダンゴムシがたくさんいた (f)。
スカシユリが一輪咲いていた (e)。

- 6月24日 大量のビニールゴミが打ちあがった。イソアワ



天神島臨海自然教育園およびビジターセンター

モチが交接していた。

- 6月25日 ヒメスズメバチが
流木から巣材をとって
いた。潮だまりにチョウハ
ンの幼魚がいた (d)。ケブ
カガニがアオウミウシを食
べていた (c)。



ヒメスズメバチ (6/15)

- 6月27日 コチドリが鳴きながら飛翔していた。

- 7月1日 コアジサシが笠島方向に飛んでいた。

- 7月2日 ハマオモトが開花し
た。電柱やフェンスに登る
タイワンリスを確認した。
- 7月4日 ハマボウフウの花が
咲いていた (a)。



ハマボウフウ (7/4)

- 7月8日 ムクドリの幼鳥、ス
ズメ、ハクセキレイがア
オバハゴロモの成虫を食



アカテガニ(7/8)

イをおそって食べていた。

7月15日 ニイニイゼミが鳴いていた。

7月22日 ホオジロがさえずっていた(h)。潮だまりでクロダイ、コトヒキ、カゴカキダイの幼魚の群れを見た。

ギンユゴイ、チョウチョウウオ、オヤビッチャの幼魚もいた。

7月23日 潮だまりでムラサメモンガラの子魚が見られた。

7月24日 オナガを見た。

7月25日 ハマゴウが咲いていた。

7月29日 浜に若いタイマイの死体が打ちあがった。

いた(g)。アカテガニのメスが卵を抱えていた(h)。

7月10日 ウミネコの幼鳥が増えてきた。

7月11日 ハマボウが咲いていた。イボニシがヒザラガ



あお向けになったヒザラガイを食べるイボニシ(7/11)



オナガ(7/24)

7月30日 ハマカンゾウが咲いていた。

7月31日 カワウ約150羽の群れが飛んでいた。スズメがカマキリの仲間を食べていた。

8月7日 ハシブトガラスの幼鳥が親に餌をねだっていた。



打ち上がったタイマイ(7/29)

8月8日 チウサギが飛んでいた。岩場でキアシシギを確認した。

8月13日 浅い潮だまりでイチモンズズメダイの幼魚を見た。岩場にイチモンジセセリがいた。

8月19日 海岸にウスバキトンボが多数飛んでいた。

8月20日 ツバメが駐車場の水たまりで泥を採集していた。

8月21日 しっぽの切れたヤモリが窓を歩いていた。



イチモンジセセリ(8/13)



しっぽの切れたヤモリ(8/21) 頭を下に向けている

8月26日 若いハヤブサが海岸でムクドリを捕らえようとして失敗した。砂浜でキョウジョシギを確認した。

8月27日 ゴイサギ10羽が休んでいた(h)。

9月3日 潮溜まりでコトヒキとボラの大きな群れが見られた。

9月4日 砂浜にいた多数のハマダンゴムシが満潮に合わせて草地に向かって移動していた。

9月5日 アカマダラヨトウの幼虫を見つけた(天神島初記録)。イソヒヨドリがトビズムカデを食べていた。ゴイサギの群れが飛んでいた。300羽以上のスズメのねぐら入りを見た。

9月12日 建物の壁にコクワガタのメスがいた(a)。キアシシギを6羽見た。ミサゴが笠島にいた。

9月16日 南へ渡り途中のキョウジョシギ5羽が砂浜でイソミミズを食べていた。

9月17日 ホシフグが打ちあがった。水たまりでシオカラト



ホシフグ(9/17)



トビズムカデを食べるイソヒヨドリ(9/5)

ンボが産卵していた(e)。アカボシゴマダラを見た。

9月18日 キアシシギがカニ類を、イソシギがスジエビ類を食べていた。スガイが潮間帯上方に集まっていた。

9月19日 笠島からクロサギ2羽が飛来した。

9月23日 ヒガンバナが咲いていた。北に向かうアマツバメ約100羽の群れと南に向かうヒメアマツバメ約30羽の群れを見た。

9月24日 ミサゴが北東へ飛んでいた。

9月26日 前日に台風でカジメ、アラメが海岸に高さ約1mに打ち上がった。渡り途中のチュウシャクシギ1羽を見た。

9月30日 水たまりにアカテガニの脱皮殻があった(c)。渡り途中のキアシシギ3羽とキョウジョシギ9羽を見た。

10月1日 沖合でオオミズナギドリの大きな群れを見た。アケビコノハの幼虫が見られた(h)。

10月2日 北へ渡り途中のハチクマ2羽とサシバ14羽を見た。トベラの葉裏にオオキンカメムシがいた。

10月3日 ホシハジロ3羽とコガモ1羽が飛んできた。天神島では1974年以來の記録となるセグロセキレイが見られた。ヤマトシジミ、ツマグロヒョウモンがハマゴウの花に集まっていた。



ヒガンバナ(9/23)

10月7日 砂浜で渡り途中のミユビシギ2羽を見た。

10月8日 アレチウリ(特定外来種)を除去した。上空で旋回するノスリを見た。



アレチウリ(10/8)

10月9日 海上でミサゴが30cm弱の魚をつかまえた。モズがキリギリスの仲間をつかまえていた(a)。キセキレイが餌を探していた(b)。

10月15日 タイワンリスが尾を振り上げて鳴いていた。



セグロセキレイ(10/3)

セグロセキレイがハクセキレイと争っていた。夕方にゴイサギが1羽づつ飛び去っていった。

10月16日 磯で海水を飲むアオバト2羽を見た。オオミズナギドリ約300羽の群れが海面で休んでいた。

10月17日 季節外れのハマエンドウの花にウラナミシジミがきていた。冬



左:ヤマトシジミ(10/3),右:ウラナミシジミ(10/17)

鳥のタヒバリをこの秋初めて見た。

10月22日 森の中でタイワンリスが鳴いていた。

10月31日 オオバグミが一斉に開花していた。クロサギが6羽見られた。ユリカモメ40羽の群れが沖合いを通過した。淡水池でハイロゲンゴロウが多数見られた。

自然教育園ガイド

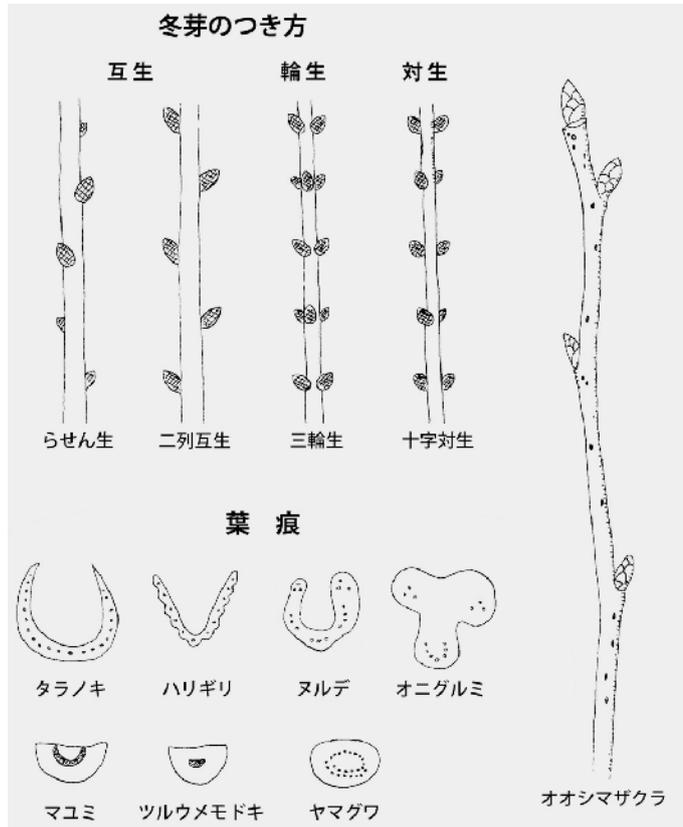
「冬芽や葉根の観察」

馬堀自然教育園の観察路を歩くと、スダジイやモチノキのように冬でも緑の常緑樹と、ケヤキやオオシマザクラのように葉をすっかり落とした落葉樹がほぼ半々に見られます。

冬季の落葉樹は春から秋までとはまったく異なる姿ですが、この季節ならではの植物観察ができます。それは、春を待つ<冬芽(ふゆめ・とうが)>や葉の落ちたなごりの<葉痕(ようこん)>です。これらは樹種ごとに特徴があって、花や葉がなくても、詳しく観察すると種を見分けることができます。

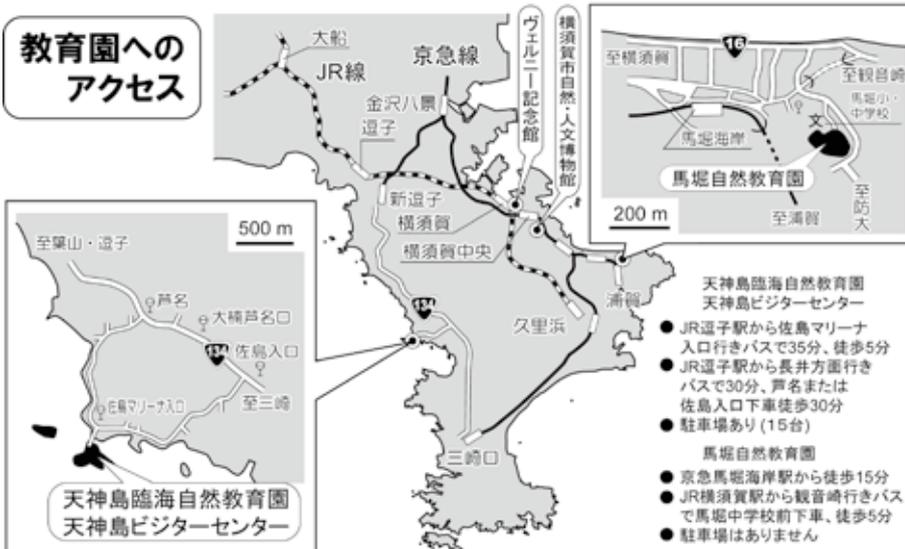
例えば、オオシマザクラやヤマザクラの冬芽はツルツルですが、ソメイヨシノの冬芽は細かな毛で覆われています。コナラの枝の先端には5,6個の冬芽が集まってつきますが、クヌギでは1個か2個が普通です。また、タラノキの葉痕は馬蹄形、ハリギリはV字型、オニグルミはヒツジ顔もしくはサル顔、といった具合です。

(大森 記)



横須賀市自然・人文博物館 附属自然教育園

教育園へのアクセス



馬堀自然教育園

〒239-0802 横須賀市馬堀町4-10-3
TEL 046-841-5727 (FAX 共用)

神奈川県指定名勝・天然記念物 天神島臨海自然教育園

(ビジターセンター)
〒240-0103 横須賀市佐島3-7-3
TEL 046-856-0717 FAX 046-857-5219

博物館本館

〒238-0016 横須賀市深田台 95
TEL 046-824-3688
FAX 046-824-3658

休館・休園日 月曜日・年末年始

開館・開園時間 9:00-17:00

(自然教育園 10~3月は16:30まで)

※2010年7月19日(月・海の日)

は開館、7月20日(火)は振替休館です。

博物館ホームページでも、「自然教育園だより」をご覧ください！

(<http://www.museum.yokosuka.kanagawa.jp/>)